



スマイル天神 No.39



令和5年1月10日
天神小学校
校長 木下 和弥

思いやりのある子・進んで学ぶ子・明るくたくましい子

今年もよろしくお願いいたします。

みなさま、あけましておめでとうございます。今年もどうぞ、よろしくよろしくお願いいたします。新型コロナウイルス感染症の影響がまだまだ大きい中ではありますが、手洗い・うがいなどの感染対策をとりながら、教育活動の充実を図ってまいりたいと思っています。



3学期始業式の校長講話から。

1月10日の3学期始業式では、以下のような話をしました。

まず、この冬休みを振り返りましょう。

今日、今この校長先生の話を聞いているということは、今日学校に来たということ。それは素晴らしいことです。宿題していない。だらけた生活していたから眠い…。いろいろあったでしょうが、学校に来たということは大切なことです。

さて、2学期終業式の日、二つのことを話しました。

学習面は、宿題を終わらせること。生活面はお手伝いをがんばること。できましたか？宿題が終わらなかった人。そのまま、ほったらかしてはいけません。時間をかけてでも終わらせてください。

3学期は、この1年間に3つある学期の中で、一番短い学期になります。だからこそ、大切なのです。この3学期に頑張ってもらいたいことを学習面・生活面で一つずつ話します。

まず、学習面。今の学年の学習の復習をしっかりと行って、一つ上の学年に上がる時に、「勉強の落とし物」が無いようにしてほしいということです。落とし物をして、どこかで取り返すことはできます。できますが、苦労します。2学期の通知表を見て、自分の学習で、どこが苦手なのか、課題があるのかわかったと思いますので、そこに力を入れて頑張ってください。

次は、生活面。「ありがとう・ごめんなさい・いいよ」を心を込めて言うことは、これからも続けてください。

その上で、3学期は「あいさつ」に特に力を入れましょう。

あいさつができる人は、周りから愛される人になれます。面接試験・入社試験・先輩後輩の関係。様々なところで、あいさつする力が大切になってきます。

「あ：相手の目を見て。じ：自分から。さ：さわやかな声で。い：いつでもどこでも誰にでも。」の「あじさい あいさつ」をがんばりましょう。